

立川基地跡地周辺まちあるき

～跡地の変遷や開発工事が進む今そして今後の姿を見据える～ のお誘い

福島連合自治会

かつて立川飛行場西側から東中神駅付近にかけて陸軍航空技術研究所、陸軍航空廠、陸軍航空工廠など航空機関連の中核施設が建ち並んでいました。

こうした施設は米軍立川基地を経て国営昭和記念公園などに生まれ変わりましたが、航空工廠と航空廠の一部があった場所は最近まで開発保留地として残っていました。

この立川基地跡地が現在急ピッチで再開発工事が進められていて、立木は伐採され更地が増え、砂川三番に通じる新設道路も線形が見えてきました。

福島町とも深いかわりがあったこの地が大きく変貌する前に、跡地の変遷や開発工事が進む今そして今後の姿を見据えることを目的に、下記の通り立川基地跡地周辺を巡るまちあるきを企画しました。

ご近所お誘い合わせの上多くの皆様のご参加をお待ちしています。

なお案内者には昭島市議会議員赤沼泰雄氏、同三田俊司氏を予定しています。

また歴史に関しては福島町 1 丁目在住で航空技術研究所に所属し工廠技能者養成所一期生の梅田重治氏から提供いただいた資料をもとにご案内します。

記

開催日時 平成 26 年 3 月 8 日(土) 10:00～12:30 雨天決行

集合場所 東中神駅交番前

解散場所 同上

参加費 無料

参加申し込み 事前申し込みは不要です 直接集合場所にお越し下さい

原則福島連合自治会（福島第一～第五自治会）地域の皆様対象
で会員非会員問いません

コース 東中神駅（工廠のために開設され昭島で唯一開業当時の姿が残る駅）
→東踏切付近（航空廠跡地、今後交通広場など）→富士見通りから工事現場見学（工廠跡地、今後国際法務総合センターなど）→工廠引込線廃線跡→昭和郷、富士見丘小学校（工廠技能者養成所跡地）→
東中神駅 歩く距離約 3.5km

途中随所で変遷や開発計画のあらましをご案内します

ご注意 歩きやすい靴、服装で参加して下さい

飲み物等は各自ご用意下さい